

目標：80 wpm（130語を95秒）。共通テストのリーディングは、これくらいの速さで読めると時間内に回せます。

やり方（タイムを測って読む） ①スタートと同時に本文を読む ②読み終わったら黒板・スマホ等の時計で秒数をメモ ③本文を見ずに設問へ ④答え合わせのあと**同じ文章をもう一度読んで**タイムを縮める（2回目为本番）

Take the eraser out of your pencil case. Why does rubbing soft rubber make letters disappear?

The answer starts with the pencil. The dark line is graphite. When you write, tiny bits of graphite catch on the fibers of the paper. The letters are not inside the paper. They sit on its surface.

Rubber holds graphite more strongly than paper does. When the eraser moves across the line, the graphite leaves the paper and sticks to the rubber. The eraser also wears away, and the gray crumbs on your desk are pieces of eraser with your writing inside them.

This is why an eraser cannot remove pen ink. Ink does not sit on the surface. It sinks into the paper, so there is nothing for the rubber to pull away.

(130 words) [語注] graphite＝黒鉛（えんぴつのしんの材料） fibers＝繊維 crumbs＝かけら・くず

設問

本文を見ないで答えよう。

思考・判断・表現

(1)	この文章は主に何についての話？ ア. 鉛筆のしんの作り方 イ. 紙の繊維の研究 ウ. 消しゴムで字が消えるしくみ エ. ボールペンの歴史	1点 ()
(2)	鉛筆で書いた字について、本文が言っていることは？ ア. 黒鉛の小さな粒が、紙の表面に載っている イ. 黒鉛が紙のおくまで染みこんでいる ウ. 時間がたつと、自然にうすくなって消える エ. インクと同じように、かわいて固まっている	1点 ()
(3)	消しゴムでボールペンの字が消せないのはなぜか。 ア. 消しゴムのほうが黒鉛を強く引きつけるから イ. インクが紙の表面に載っているから ウ. インクの色が黒鉛より濃いから エ. インクが紙の中に染みこんでいるから	1点 ()

I回目 () 秒 → WPM＝130×60÷秒数＝
()

2回目 () 秒 → WPM＝() クリア条件：3問正解 ＋ 80wpm

速読ラダー 03 消しゴムはなぜ消せる？ | 解答と速く読むコツ

基礎を固めるクラス 偏差値のめやす 40～50程度 主な学年のめやす：高1～高2

解答

(1)	ウ	第1段落の問いに第3段落が答えている。
(2)	ア	第2段落 They sit on its surface。
(3)	エ	第4段落 It sinks into the paper。イは本文と逆。

3つの版の使い分け

同じ話題を、語数と目標スピードだけ変えた3つの版です（基礎=約130語・80wpm／標準=約160～220語・110～120wpm／発展=約170～225語・150wpm。発展版は設問も英語）。発展版で語数より速さを上げているのは、共通テストのリーディングが「長い1本」ではなく「短い文章を次々に」処理する形だからです。読解の3版とは軸が違います―速読は「支援の量」ではなく「どれだけの量をどれだけの速さで」を変えます。クラスの帯に合わせて1つ選び、その版のまま連番を重ねてください。版をまたぐとWPMの記録が並ばなくなります。

速く読むコツ

- ・第1段落の問い（Why ...?）を頭に置いて読むと、答えの段落が主題だと分かる。
- ・This is why ... は「同じしくみの別の例」の合図。新しい話ではないので速く流せる。
- ・こまかい描写は、設問で聞かれたら戻ればよい。1回目は骨組みだけを追う。

記録 帯活動・自習で使うとき（同じ番号を日を空けて再挑戦してよい）

日付	教材番号	1回目WPM	2回目WPM	正解数